

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

R I 第2820地区

No.13834



(1960年1月13日設立)

R I 会長方針



会 長 成井 小太郎
 例 会 場 常陸太田市商工会館
 例 会 日 水曜日 / 12:10 ~ 13:10
 最終例会 18:30 レストランばんび
 会報委員 鴨志田 悟・篠原 啓一

(先週例会) 2026年3月18日 NO. 25

(本日例会) 2026年3月25日例会 (通算 NO. 3114)

本日のプログラム (3月25日)

- ☆ 大子RCとの合同お花見例会
- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告

◎ 幹事報告 (小祝幹事)

こんにちは。成井会長がまだお見えにならないので代わってお話させていただきます。

14日、会長と水戸RC創立75周年記念式典に出席しました。水戸RCは1951年に東京RCと神戸RCをスポンサーに、茨城県で最初に設立されたロータリークラブです。県内各地から皆さんお見えになって、盛大に開催されました。1951年と言いますと日本が国際社会に復帰したばかりの頃です。当時東京RC柏原孫左衛門会長がサポートをされました。そのお孫さんが今年度東京RC会長(柏原孫左衛門さん・十二代目)で、今回お出でになりスピーチをいただきました。まさしく、ザ・ロータリーという素晴らしい方でした。代々クラブを繋いでいくということは、大事なことだとあらためて感じてまいりました。

① 3/25 (水) 大子RCとのお花見合同例会

小祝幹事

FAX 0294-74-5064

E-mail: koiwai@8jyou.com

現在常陸太田の参加者は11名、大子からは13名の方が来られます。まだ間に合いますので、ぜひ出席をお願いします。

② 5/27 (日) 大館RCとの友好クラブ調印式
 日程と場所が決まりましたので回覧します。

宮城県松島町 ホテル松島大観荘

大館からはゴルフが4名、夕方2名合流予定。
 皆さんもご参加をお願いいたします。

◎ 会長タイム (成井会長)

こんにちは。議事が伸びまして、またすぐに再開しますので昼食だけ食べに来ました。佐々木さん、突然の指名にもかかわらず快く卓話を受けていただきありがとうございます。楽しみにしております。

◎ 副幹事報告 (橘副幹事)

回覧…水戸・水戸西・水戸南RC会報、ハイライト米山、張富麟さんからの色紙、第2回炉辺会議の案内、地区補助金クラブ参加資格認定書
 ・例会終了後全員協議会を開催します。

◎ 委員会報告

ロータリー情報委員会 (和田忠彦委員長)

第2回炉辺会議についてご案内します。

4/30 (木) 第2回炉辺会議 ばんび 19時～

大石出席委員長

FAX 0294-80-2102

E-mail: s-oishi@stone.co.jp

第1回はガバナー公式訪問前ということで、多くの方に参加いただいて感謝申し上げます。新入会員、加入5年未満の方にもぜひ参加いただいて、会員の皆さんと忌憚のないお話し合いをいただければと思っています。会費については、年間の予算の中で準備しますが、不足が出た場合は、2,000円以内で徴収させていただきます。なお、Shineの方にも話をしております。出欠については、4/23までに私の方までご連絡をお願いします。

◎ 卓話（佐々木正会員）

成井会長から卓話を頼まれましたので、私の職業が鋳物でありますから、鋳物の話をしたいと思えます。皆さんが鋳物の製品を目にするのはマンホールの蓋くらいしかないのかなと思います。実際は、車も本も洋服も、目に見えないだけであらゆるものに鋳物を使っております。金属を溶かして型に入れ、別の形にするというのが鋳物です。

鋳物屋の考えですが、島根県には『ヤマタノオロチ伝説』があり、それが鋳物の起源ではないかと言われています。朝鮮から来た渡来人が、鋳物の原料になる木炭を作るために木を切り出して燃やした時に出た炎が、ヤマタノオロチに見えたという伝説があります。あの地域は砂鉄がよく採れ、『たたら製法』という方法で砂鉄から金属を溶かして『玉鋼・たまはがね』を作り出しました。今でも安来の日立金属ではたたら製法で玉鋼を作っています。その玉鋼ができたことによって、島根県で日本刀が多く作られていると聞いております。そこが鋳物の発祥の地ではないかと考えています。

川口がどうして鋳物が盛んになったかという、川口は川の口、もともと海だったんですね。その砂が鋳物に適していたということです。はじめは江戸の方に納める鍋・釜を作っていましたが、幕末には大砲の製造が行われました。今でも川口には大砲のレプリカが置いてあります。

東京オリンピック（1964年）の聖火台は鈴木文吾さんが作ったと言われていますが、実はお父さんの鈴木萬之助さんが作ったんです。溶けた鉄を入れたときに失敗をしてしまいました（その後息子の文吾さんが作り直して完成）。ちなみに、鋳物用語では失敗して使えなくなることを「おしゃ

かになる（菩薩様を作るつもりだったのにお釈迦様になってしまった）」と言います。先日和田忠彦さんとお話をして、この鈴木さんの先祖が常陸太田で修業をしたとお聞きしました。昔常陸太田では水戸藩のお金を鋳造していたそうです。若宮八幡宮の鋳物の燈籠は常陸太田で作られたものだと思います。川口と常陸太田、私と常陸太田、繋がりがあって感じています。聖火台は当時としては大きな物で、完成品は工場を壊さないと外へ出せませんでした。失敗作は、私が住んでいた近くの公園に置いてありました。私は子どものころからその失敗作を見ていましたので、オリンピックの時は何の感動もありませんでした。今聖火台は復興のため日本中を回っているようですね。

来週、常陸太田市へ私どもが作ったじょうづるさんのモニュメントを寄贈し、常陸太田駅内に設置します。お時間がありましたらぜひ見に行ってください。



◎ ニコニコボックス（篠原眞智子委員長）

共通テーマ

「佐々木さん、卓話楽しみにしています。」16名

自由テーマ

「結婚祝をいただいて。」石川

今週計 28,000円

累計 732,000円

◎ 出席委員会報告（大石委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
29名	17名(mu-)	3名	68.00%

前週訂正出席率 -%(メイクアップ -名)

【全員協議会】

- ・次年度委員会構成変更に伴う細則変更について
- ・次年度委員会編成について